
実態調査の結果について

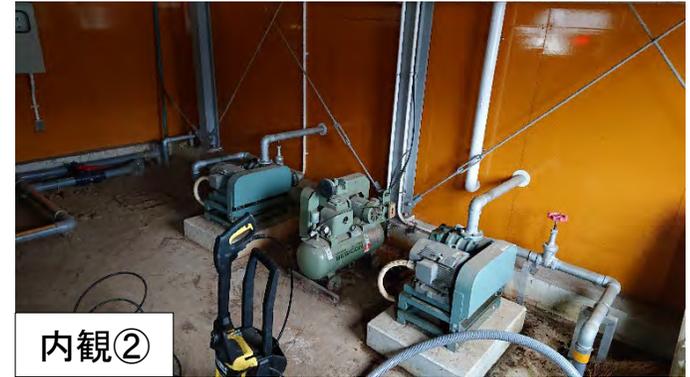
令和5年1月26日
総務省消防庁







排水処理施設(120.82㎡)



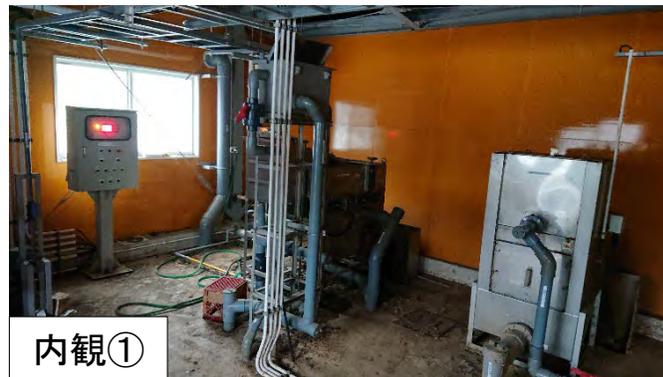
内観②

排水をくみ上げるための
機械等のみ設置されている



周囲に建物がない

外観



内観①



内観③

家畜の排泄物からバイオマス燃料等の可燃物を製造する施設であり、製造された可燃物を一時的に保管するガスホルダーや、当該可燃物を用いた発電設備が併設されている



ガスホルダー
(製造されたガスを一時的に保管する設備)



発電設備





保管庫(288.00㎡)

おがくず(指定可燃物に該当する量)を保管



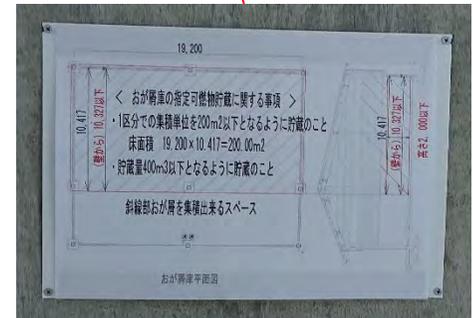
内観

消火器

指定可燃物を保管している旨の標識が設置されている



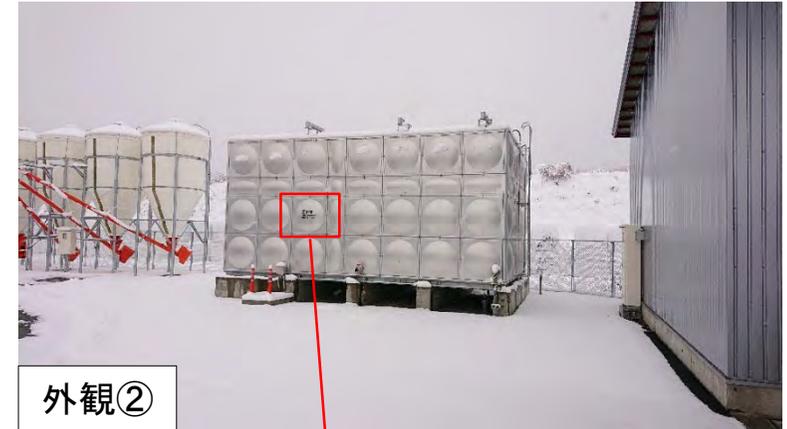
外観



指定可燃物の保管方法について明示されている

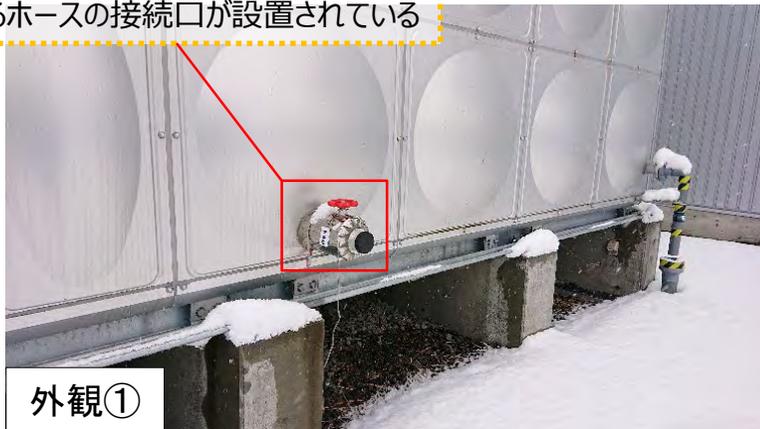


貯水施設(上屋なし、工作物)



外観②

消防隊が消火活動時に使用することができるホースの接続口が設置されている



外観①



水源容量 : 96.25m³
有効水量 : 77.50m³



建物外に牧草ロールを保管



建物内に牧草ロールを保管



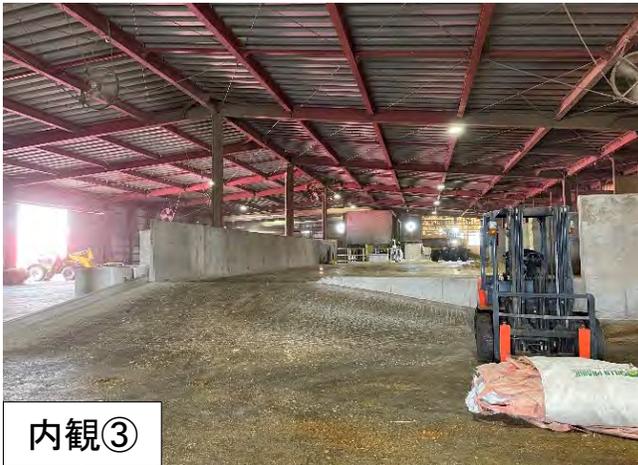


内観②



自動火災報知設備
が設置されている

動力消防ポンプ設備
が設置されている



内観③



飼料を混合するための
機械等が設置されている



水源





保管庫(2,029.03㎡)



内観②



牛ふんを堆肥化するための機械等が設置されている

内観①



車両を保管

内観③



自動火災報知設備が設置されている









